



伝統の「海老根和紙」づくり



本校で毎年行っている「海老根和紙」づくりがスタートしました。

今月10日(火)、3～6年生の「総合的な学習の時間」の中で最初の活動を行いました。毎年、講師としてお世話になっているお二人の先生と、この日は、海老根和紙保存会の副会長さんにもおいでいただき、いろいろご指導いただきました。

まずは、和紙を作るときに「つなぎ」として重要なトロロアオイの種まきと、和紙の原料となるコウゾの畑の草取りをしました。それぞれ、しっかり育つように願いを込めて、一生懸命、作業をしていました。

その後、海老根和紙の歴史や和紙の特徴について、お話を聞きました。普段使っている紙との違いに驚きながら、和紙の魅力を感じ取っていたようです。

今後も講師の先生方にお世話になりながら、秋に和紙を作れるまで、がんばっていく予定です。講師の先生方、どうぞよろしくお祈いします。保護者の皆様のご支援、ご協力もよろしくお祈いします。

歯みがき教室

6月4日～10日は、「歯と口の健康週間」とされています。そこで、4日(水)に「歯みがき教室」を実施しました。東北歯科専門学校の皆さんにおいでいただき、歯の大切さについてお話を聞いたり、実際に歯みがきをして、上手に磨くポイントを教えていただいたりしました。

歯の染め出しをして、実際に磨いて、ちゃんと汚れを落とせているかを確認、自分の歯みがきの問題点に気づきました。そして、改善するための磨き方を教えてもらいました。これからは、もっと上手に磨けることでしょう。

保護者の皆様には、準備のご協力、ありがとうございました。子どもたちがしっかり歯磨きをする習慣がつくように声掛けをお願いします。



体カテスト



5日(木)に、「体カテスト」を実施しました。走る、跳ぶ、投げる運動や、柔軟性、筋力、持久力などを測る種目もあります。

縦割り班ごとに、ローテーションしながら、各種目に挑戦しました。低学年児童の記録は、高学年児童が測定してくれて、スムーズに進めることができました。少しでもよい記録を出そうと、みんな

全力でがんばりました。最後に行った持久力を測る「シャトルラン」は、下学年・上学年に分けて行いましたが、みんなの声援を受けて、いつもよりも好記録が出た人が多かったようです。